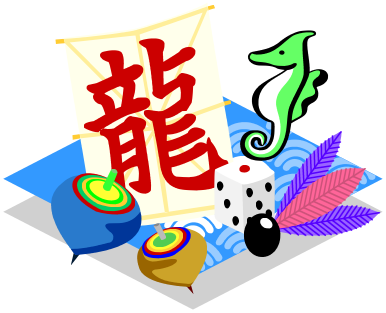
# 令和５年度 学校だより

第２３号
令和６年１月９日
大洗町立南小学校

## 2024年のスタート！
### ～今年もどうぞよろしくお願いいたします

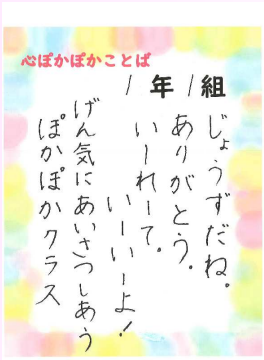


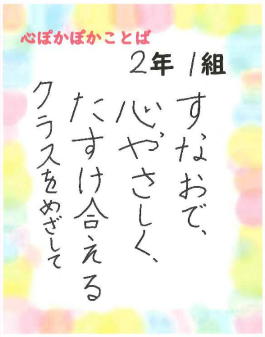

2024年がスタートしました。今年の干支は「甲辰」（きのえたつ）です。十二支の中で唯一空想の生き物である辰（龍）は、天に昇る様子から、成功や発展の象徴として縁起が良いとされています。「天にまで届く勢いでぐんぐん成長する・・・」そんな年にしたいものです。今年もご家族の皆様にとって幸多き年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

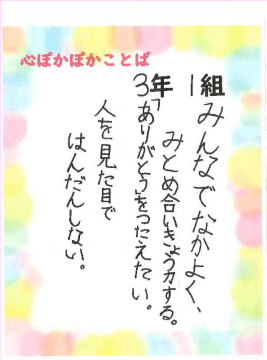
さて、冬休みが終わり、学校には子供たちの元気な声が戻ってきました。その希望に満ちた姿に、私たち職員も改めてパワーをもらいました。子供たちにとって、これからの３か月間は、学習面・生活面ともそれぞれのまとめとなる大切な時期です。子供たちが、夢や希望、そして新たな目標に向かって、諦めずに頑張り抜くことができるよう、精一杯支援してまいります。今年も保護者の皆様のお力添えを、どうぞよろしくお願いいたします。

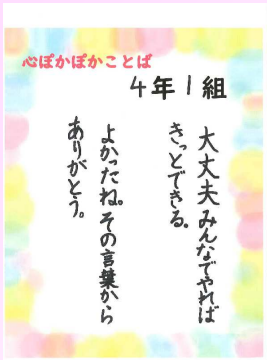
## 思いやりのある人に育ってほしい
### ～各学級の「心ぽかぽかことば」

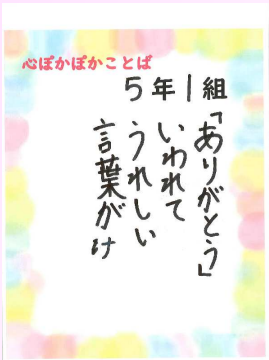
12月４日～10日の人権週間に合わせ、各学級で道徳等の学習で人権に関する内容を学習した後、学級での合い言葉「心ぽかぽかことば」について話し合いました。その内容については、朝の時間を活用し、代表児童が放送で全校児童に伝えました。各学級の思いが込められた言葉の発表に、心が温かくなりました。その思いを一人一人が忘れずに、実行にうつすことができるよう支援してまいります。

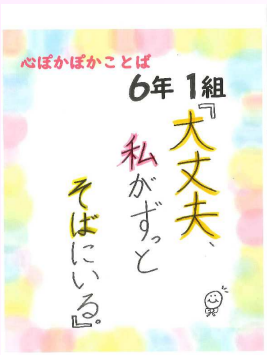


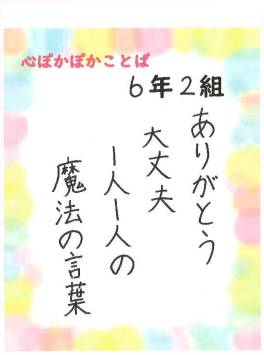




**【各学級の「心ぽかぽかことば」への思いを紹介します】**

１年１組：この言葉には、友達にやさしく声をかけようというみんなの気持ちがこめられています。

２年１組：相手の気持ちを考えて友達と生活することは、大切なことです。助け合い、34人の笑顔あふれるクラスにしたいです。

３年１組：この言葉には、「認め合って協力し合えば仲良くなれる。ありがとうを言われるとうれしい気持ちになれるからありがとうを伝える。そして、心の中は分からないのに決めつけて友達を傷つけないようにする。」というみんなの思いがこめられています。3年生はこの言葉を大切にしたいと思います。

４年１組：がんばってもうまくいかない時に、一人ではなく、みんなで励まそうという気持ちがこめられています。そして、できるようになった時に、「よかったね」と一緒に喜んで、そこからまた「ありがとう」が生まれ、みんなのきずなが深まっていくと考えました。

５年１組：このぽかぽか言葉にした理由は、「ありがとう」などの言われてうれしい言葉をかけたら、みんなが笑顔になって明るくなると思ったからです。また、相手も自分もうれしくなると思いました。感謝の気持ちをもつことの大切さをみんなに気付いてほしいと思い、この言葉を考えました。

６年１組：もうすぐ卒業する私たちが考えるぽかぽか言葉は、友達が一人で寂しそうにしている時に、心の中で使います。一緒に遊んだりすることで、友達もうれしい気持ちになると思います。この言葉を大切に、残りの50日を過ごしていきたいと思います。

６年２組：「ありがとう」や「大丈夫」などは、当たり前にいつも使っていますが、人を思って言うことから生まれる特別さが、みんなの魔法の言葉になるからです。